

科学研究費助成事業 研究成果報告書

平成 27 年 6 月 12 日現在

機関番号：32689

研究種目：基盤研究(B)

研究期間：2011～2014

課題番号：23402065

研究課題名(和文) 教育における多層的グローバルガバナンス形成過程に関する国際共同研究

研究課題名(英文) International Collaborative Research on the Formation of Multi-layered Global Governance in Education

研究代表者

黒田 一雄 (KURODA, KAZUO)

早稲田大学・アジア太平洋研究科・教授

研究者番号：70294600

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 14,100,000円

研究成果の概要(和文)：政治経済社会のグローバリゼーションと、デファクトで進展するクロスボーダー化によって、従来国家(ナショナル)のレベルにおいて主な政策決定がなされてきた教育においても、世界的(グローバル)もしくは地域的(リージョナル)なレベルでの多層的なガバナンス体制構築の重要性が増しつつある。本研究は、教育の国際的な政策決定メカニズムを、グローバルとリージョナルの2段階をナショナルとの対比・相互関係で考察し、その過程を分析・理論化することを目的に実施された。特に高等教育とインクルーシブ教育の2つの重要な教育サブセクターとポスト2015の教育課題を題材に、国際的な政策過程を調査し、理論化を試みた。

研究成果の概要(英文)：In the education sector, in which policy decision was mainly made by nation states, the importance of constructing multi-layered (global and regional) governance framework is growingly important due to the political, economic and societal globalization and advancing de fact cross-border integration. This study was conducted to analyze and theorize international policy making mechanism of education comparing and relations its national process. In particular, this study focused higher education sector, inclusive education sector and the Post 2015 education agenda setting to analyze their international policy processes and tried to theorize them.

研究分野：比較教育学

キーワード：グローバルガバナンス 地域統合 高等教育 EFA インクルーシブ教育 世界銀行 ユネスコ ミレニアム開発目標

1. 研究開始当初の背景

国境を越えた人の移動の爆発的増大、経済の国際的相互依存関係の深化、情報通信技術の長足の進歩、そして知識基盤社会の台頭は、従来基本的には一国の枠組みで考えられていた教育のあり方に大きな変容を迫りつつある。一方、研究開始の時点で、世界には未だ7億人以上の非識字者と7000万人以上の未就学の児童が存在していた。国際社会は途上国における基礎教育の深刻な現状をグローバルな課題として認識し、協調・協力して活動していく必要のあることを、様々な国際協議の場で確認してきた。1990年の「万人のための教育世界会議」以降、2000年の「世界教育フォーラム」や「ミレニアム開発目標(MDGs)」の策定を経て、教育セクターは世界銀行・ユネスコ・ユニセフ等の国際機関や先進諸国の二国間援助機関が発展途上国に対して行なう国際協力の主要なセクターとなってきた。2000年以降は、こうしたグローバルな教育課題を議論する国際的なフォーラムとしてG8サミットの役割が大きくなり、特にジェノア・カナナスキス・グレンイーグルス・サンクトペテルブルク・北海道洞爺湖で開催された各サミットでは、それぞれグローバル課題としての教育に関する集中した議論が行われ、その成果が実際の国際教育協力のフレームワークに大きな影響を及ぼした。特に、初等教育の完全就学を中心とした国際目標の達成のために、世界銀行を中心として設けられたファストトラックイニシアティブ(FTI)基金は、教育のためのグローバルファンドとしてさらに発展しようとしていた。

国際的な教育に関するガバナンス体制の模索は、グローバルなレベルだけでなく、リージョナルなレベルでも進展していた。ヨーロッパでは、EU統合の動きの中で、「ソクラテス・エラスムス計画」等の地域教育計画が実施され、域内での国際的な教育交流と連携が急速に拡大した。北米NAFTAやアフリカ連合(AU)が既にそれぞれ教育をその対象としており、アジアでも「ASEAN共同体」や「東アジア共同体」等の地域統合構想が教育を重要セクターとして位置付けて政策的議論がなされる等、教育の国境を越えた域内協力・交流・連携はますます大きく進展していた。

2. 研究の目的

上記のような背景から、教育政策の国際展開や国際機関の教育政策をナショナルレベルの教育政策の集合体として分析するだけでなく、主体的・能動的な意図や政策決定メカニズムを有するグローバルもしくはリージョナルな多層的ガバナンス体制として理解し分析することが重要であることが認識されるようになった。特に、教育の国際的な政策決定メカニズムを、グローバルとリージョナルの2段階をナショナルとの対比・相

互関係で考察し、その過程を分析・理論化することを目的に本研究は構想された。ひいては、教育分野からグローバルガバナンス研究や地域統合研究への新たな分析フレームワークと理論仮説の提示を試み、日本や国際社会における国際教育交流・協力・連携の実践・政策過程に貢献することを目的とした。

3. 研究の方法

本研究では、グローバル・リージョナルに展開される、以下の3つの教育の国際的ガバナンスのあり方に焦点を当てて、国際機関や各国教育省における実態調査を行い、またその枠組みの形成プロセスに実際に関わることによって、情報を得て、研究を行った。

(1) ポスト2015の教育政策の形成過程

本研究の実施期間が2015年のミレニアム開発目標の目標年の直前であったことから、教育のグローバルガバナンスの代表的事例としてEFA及びミレニアム開発目標のポスト2015に向けた国際的議論と政策決定過程をユネスコや世界銀行の協力を得てフォローした。この過程で、各種政策文書の収集と分析、世界銀行やユネスコ(パリ本部及びアジア太平洋教育事務局)等の国際機関や、JICAや英国国際開発省等の二国間援助機関、各国教育省における聞き取り調査、ユネスコGlobal Education Meeting(マスカット)やアジア地域会合(APREC、バンコク)、ESD世界会議(名古屋)等のポスト2015に関わる重要国際会議への参与観察を行った。

(2) インクルーシブ教育

第2の本研究調査対象として、インクルーシブ教育・特別支援教育を選定し、世界銀行・ユネスコ(パリ本部及びアジア太平洋教育事務局)やJICA研究所と協力し、この教育サブセクターに関するグローバル・リージョナルなガバナンスの展開をフォローした。この過程で、ユネスコパリ本部で開催されたサラマンカ宣言20周年記念専門家国際会合や、ユネスコアジア地域会合での参与観察を行い、また、この分野における世界銀行のSABER(教育政策評価の手法開発)開発に関与した。

(3) 高等教育

第3の本研究調査対象として、高等教育を選定し、東南アジア文部大臣機構高等教育開発センター(SEAMEO-RIHED)やユネスコ、アジア開発銀行、APECなどと協力し、高等教育サブセクターに関するグローバル・リージョナルなガバナンスの展開をフォローした。この過程で、ユネスコの高等教育アジア地域会合やSEAMEO関連会議で参与観察を行った。

4. 研究成果

(1) ポスト2015の教育政策の形成過程

ポスト 2015 の教育政策が形成される過程において、異なるサブセクター間の優先順位の設定に、グローバルガバナンスの様々なステークホルダーが政治的に関与し、その政策過程においては、国家だけではなく、非国家行為体（NGO や国際機関・研究者等）の力は大きいことが明らかになった。また、この政策プロセスにおいては、ソフトパワー的アプローチではなく、より交渉を重視した知識外交的アプローチがとられることも明らかになった。

（２）インクルーシブ教育

インクルーシブ教育は、1994 年のサラマンカ宣言以降、世界的な教育の潮流として、ユネスコを中心に提唱されてきたが、2006 年に国連において障害者権利条約が発効し、多くの国々が署名・批准する中で、インクルーシブ教育への政策的方向性が法的な強制力を伴ったものとして、一部の国々に受けいられている。一方、途上国における特別支援教育の学校現場では、インクルーシブ教育を幻想と捉え、より現実的な施策を求める声も大きかった。このようなインクルーシブ教育と特別支援教育を巡るイデオロギー的対立は、グローバルな政策目標の設定と、ローカルな教育ニーズとの相克にも置き換えられる。

（３）高等教育

高等教育では特にアジアのリージョナルガバナンスに関する調査を行い、アジア地域においては、「地域の地域化」が経済や社会の分野だけではなく、教育においてもおこっていること、北東アジア・東南アジア・東アジア・アジア太平洋等の多層的な地域において、異なった地域的枠組みが形成されることにより、アジアにおける高等教育の多様性に対処していること、東アジアにおける高等教育の国際的連結性は、教育への雁行形態論の応用として位置づけることが出来ること、ヨーロッパと違い、東アジアにおける高等教育の枠組みの設定は ASEAN という比較的小さい経済体が日中韓という大きな経済体を統合するような逆ハブスポークシステムであること、等が明らかになった。

5. 主な発表論文等

（研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線）

〔雑誌論文〕(計 4 件)

黒田一雄「アジアにおける地域的国際高等教育連携の比較教育学的探求」71 - 82 頁 『比較教育学研究』第 48 号 日本比較教育学会 2014 年 1 月 査読付き

川口純・黒田一雄「国際的教育政策アジェンダの現地適合性について - マラウイのインクルーシブ教育政策を事例に - 」61 - 79 頁 『比較教育学研究』第 46 号 日本比較

教育学会 2013 年 1 月 査読付き

Takako Yuki, Yeeyoung Hong, Kyuwon Kang, and Kazuo Kuroda "Cross-Border Collaborative Degree Programs in East Asia: Expectations and Challenges" JICA-RI Working Paper No. 39 2012 年 3 月 査読付き

黒田一雄「東アジアにおける高等教育の地域的枠組みの形成と日本」『メディア教育研究』第 8 巻第 1 号 22 - 32 頁 放送大学 2011 年 11 月 査読付き

〔学会発表〕(計 24 件)

Kazuo Kuroda "Asia as the next higher education destination? - Intra-regional and inter-regional student mobility " 2015 年 3 月 25 日 APAIE Conference organized by Peking University (北京、中国)

Kazuo Kuroda "Disability and Inclusive Education for the Post-2015 Agenda Setting" 2015 年 3 月 12 日 Comparative and International Education Society Annual Conference (Washington DC 米国)

Kazuo Kuroda "Equity, Quality and Policy Process: How to Monitor the Post 2015 Education Framework? " 2015 年 3 月 10 日 Comparative and International Education Society Annual Conference (Washington DC, 米国)

Kazuo Kuroda "Prospecting and Modeling Regionalization of Higher Education in East Asia" (基調講演) 2014 年 12 月 13 日 Sophia-AIMS International Symposium - Higher Education Harmonization and Networking in East and Southeast Asia: How AIMS Program Can Contribute to an Emerging ASEAN Community, (上智大学, 東京都)

黒田一雄「困難な状況にある子どもの教育 - インクルーシブ教育の課題と可能性」2014 年 11 月 15 日 国際開発学会第 25 回全国大会 (千葉大学, 千葉市)

Kazuo Kuroda "Global Governance of Inclusive Education and the Post 2015 Education Agenda" (招待講演) 2014 年 9 月 15 日 The 5th International Symposium on Special Education: "Toward Full Inclusion Among ASEAN Countries" organized by Suan Dusit Rajabhat University (Bangkok, タイ)

Kazuo Kuroda "Equity, Quality and Inclusive Education: How to Monitor the

Policy Process in the Post 2015 Framework?" (招待講演)2014年10月15日 The 17th UNESCO-APEID International Conference (Bangkok, タイ)

Kazuo Kuroda "Identifying Possible Policy Process Indicators on Quality, Equity, ESD and GCE for the Post 2015 Agenda Setting" (招待講演) 2014年10月1日 Expert Workshop on Education for Sustainable Development and Global Citizenship Education, Organizer: Seoul National University- Institute for Global Social Responsibility (SNU-IGSR) (ソウル, 韓国)

Kazuo Kuroda "The Institutional Prospects of Cross-Border Higher Education for East Asian Regional Integration: An Analysis of the JICA Survey of Leading Universities in East Asia" 2014年7月20日日本比較教育学会第50回全国大会(名古屋大学、名古屋市)

Kazuo Kuroda "Migration and Mobility in Asia and the Pacific Issues on Regionalization of Higher Education" (招待講演) 2014年7月16日 Asia Pacific Higher Education Research Partnership (APHERP) Leadership Institute organized by East West Center and National Chung Cheng University (台中、台湾)

Kazuo Kuroda "Asia Pacific Regionalisation of Higher Education: Findings from JICA-RI Surveys for East Asian Leading Universities" (招待講演) 2014年5月21日 APEC University Associations: Cross-Border Education Cooperation Workshop: Promoting Regional Education Services Integration organized by the Australian Government (Kuala Lumpur, マレーシア)

Kazuo Kuroda "Prospecting the Post 2015 Global Governance Framework of Educational Cooperation –How can we contribute?" (基調講演) 2014年4月15日 International Conference of International Cooperation and Education Aid (「国際合作與教育援助」国際研討會議) organized by National Chi Nan University, the Ministry of Education and the Ministry of Science and Technology (台中、台湾)

Kazuo Kuroda "Asian Comparative Education Research Crossing Borders - Searching for Global and Regional Governance Framework" (基調講演) 2014年3月1日 Comparative Education Society

of Hong Kong (CESHK) Annual Conference 2014 - Policy and Educational Development in a Global Context 全球背景下的政策與教育發展 at University of Hong Kong (香港、中国)

Kazuo Kuroda "Enhancing Global Competitiveness in East Asia through Cross-border Collaborative Degree Programs" (招待講演) 2014年2月28日 Annual International Conference of Hong Kong Educational Research Association - Managing Global Cities: Enhancing Hub Status and Implications for Education and Development (香港、中国)

Kazuo Kuroda "Regionalization of Higher Education in East Asia" (基調講演) 2014年2月22日 International Symposium on New Direction in Higher Education for the Development of Global Human Resources -Launching AIMS Programme in Japan by the University of Tsukuba and SEAMEO RIHED at Tsukuba University (筑波大学、つくば市)

Kazuo Kuroda "Asian Regionalization of Higher Education"(基調講演) 2014年2月20日 Cambodia Education Research Forum organized by the Ministry of Education of Cambodia at National Institute of Education (Phnom Penh, カンボジア)

Kazuo Kuroda "Globalization and Educational Issues of Developing Countries - Japan's Educational Cooperation" (招待講演) 2014年2月19日 文部科学省・外務省・広島大学他共催 第11回国際教育協力日本フォーラム「International Cooperation toward Self-Reliant Educational Development」(文部科学省国際会議場、東京都)

Kazuo Kuroda "Identifying Possible Policy Process Indicators on Quality, Equity and Inclusion in Education for the Post 2015 Agenda Setting" (招待講演) 2013年10月15日 High-Level Expert Meeting "Beyond 2015: Transforming Teaching and Learning in the Asia-Pacific Region" organized by UNESCO Asia Pacific Regional Bureau of Education (Bangkok, タイ)

Kazuo Kuroda "Re-analyzing the Multilayered Global and Regional Governance Frameworks Implications for the post 2015 agenda setting (Messages for Seoul 2015)" (基調講演) 2013年9月15日 UNESCO Asia Pacific Regional Bureau of

Education - Korean Educational Development Institute (KEDI) Regional Policy Seminar 2013 (Bangkok, タイ)

Kazuo Kuroda and Jun Kawaguchi "Perception Gap in Inclusive Education and Special Education -Focusing on pupils with disability in Malawi" 2012年7月15日 Africa-Asia Educational Collaborative Research Symposium organized by Africa-Asia University Dialogue for Educational Development (早稲田大学、東京都)

②黒田一雄「アジアにおける国際高等教育連携の現状と課題」(基調講演)2013年7月15日日本比較教育学会第49回大会・上智大学100周年記念事業シンポジウム「アジアの国際大学連携」(上智大学、東京都)

②Kazuo Kuroda Student Mobility in Asia and Its Regional Impacts(招待講演)2012年5月15日 High-level Experts Meeting on Post EFA (Imperial Queen's Park Hotel, Bangkok) organized by UNESCO Asia Pacific Regional Bureau for Education (Bangkok, タイ)

③ Kazuo Kuroda "International Collaborative Degree Programs in East Asia" (招待講演)2012年3月15日 International Asia Europe Conference on Enhancing Balanced Mobility organized by Asia Europe Meeting (ASEM) Secretariat and the Ministry of Education of Thailand (Bangkok, タイ)

④ Kazuo Kuroda, Takako Yuki and Kyuwon Kang "Cross-border higher education for regional integration: Analysis of the JICA-RI survey for leading universities in East Asia." 2011年5月15日 Comparative and International Education Society Annual Conference (Montreal, カナダ)

〔図書〕(計 10 件)

Kazuo Kuroda "Chapter 3 Regionalization of Higher Education in East Asia" pp. 52-72, Fernando Palacio and Masami Isoda (eds.) Regional Integration through Educational Innovation, Exchange and Cooperation - Institutionalization beyond the ASEAN Community, The Southeast Asian Ministres of Education organization (SEAMEO) Secretariat, 2015

黒田一雄・北村友人編集 『ユネスコ国際教育政策叢書』全12巻 東信堂 2014年8月

Akiyoshi Yonezawa, Yuto Kitamura, Arther Meerman and Kazuo Kuroda (eds.) Emerging International Dimensions in East Asian Higher Education, Springer, 2014

Kazuo Kuroda "Regional Integration and Cooperation in Higher Education in Asia" pp. 217-238, Satoshi Amako, Shunji Matsuoka and Kenji Horiuchi (eds.) Regional Integration in East Asia-Theoretical and Historical Perspectives, United Nations University Press, Mar. 2013

黒田一雄・北村友人「課題型教育研究と比較教育学 - 開発研究」295 - 313 頁 山田尚子・森下稔編著 『比較教育学の地平を拓く - 多様な学問観と知の共働』東信堂 2013年2月

黒田一雄編著 『アジアの高等教育ガバナンス』1-336 頁 勁草書房 2013年2月

黒田一雄・杉村美紀・北村友人「グローバル時代に日本の大学がアジアの中で目指すこと」265-282 頁 北村友人・杉村美紀編著 『激動するアジアの大学改革』上智大学出版 2012年9月

Deane Neubauer and Kazuo Kuroda (eds.) Mobility and Migration in Asian Pacific Higher Education, Palgrave Macmillan, pp 1-239, July 2012

黒田一雄「アジアにおける地域的高等教育フレームワークの構築」232-256 頁 浦田秀次郎・金ゼンマ編著 『グローバル化とアジア地域統合』勁草書房 2012年3月

Kazuo Kuroda "Educational Development Experience" Toshihisa Toyoda, Jun Nishikawa and Hiroshi Kan Sato eds. Economic and Policy Lessons from Japan to Developing Countries, Palgrave Macmillan, 2011年12月

〔産業財産権〕

出願状況(計 0 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

取得状況(計 0 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
取得年月日：
国内外の別：

〔その他〕
ホームページ等

6. 研究組織

(1) 研究代表者

黒田一雄 (KURODA, Kazuo)
早稲田大学・大学院アジア太平洋研究科・
教授
研究者番号：70294600

(2) 研究分担者

杉村美紀 (SGIMURA, Miki)
上智大学・人間科学学部・教授
研究者番号：60365674

吉田和浩 (YOSHIDA, Kazuhiro)
広島大学・教育開発国際協力研究センター・教授
研究者番号：70432672

西村幹子 (NISHIMURA, Miki)
国際基督教大学・教養学部・准教授
研究者番号：20432552

山田肖子 (YAMADA, Shoko)
名古屋大学・大学院国際開発研究科・准教授
研究者番号：90377143

米澤純彰 (YONEZAWA, Akiyoshi)
名古屋大学・大学院国際開発研究科・准教授
研究者番号：70251428

日下部達哉 (KUSAKABE, Tatsuya)
広島大学・教育開発国際協力研究センター・准教授
研究者番号：70534072

川口純 (KAWAGUCHI, Jun)
大阪大学・大学院人間科学研究科・助教
研究者番号：90733329

(3) 連携研究者

()

研究者番号：